

設立記者会見資料

目指す未来と実現にむけた事業

フォーネスライフ株式会社
2020年 7月 9日

 FonesLife

フォーネスライフ 誰も病気にならない世界を。



誰も病気にならない未来。 誰もが自分らしく生きられる社会へ。

私たちは、“命の声”に耳を傾けます。

“今”と“将来”の健康状態、疾病リスクをわかりやすく可視化し、一人ひとりにフィットした改善策を提案すること。

それにより、ストレスフリーで、誰もがイキイキと、真に自分らしく生きることができる社会を実現します。

||| FonesLife

“命の声”のギリシャ語（**Fones** tis z ois）と英語（Voice of **Life**）が語源

フォーネスライフ 一人ひとりの“命の声”に寄り添う

設立の想い

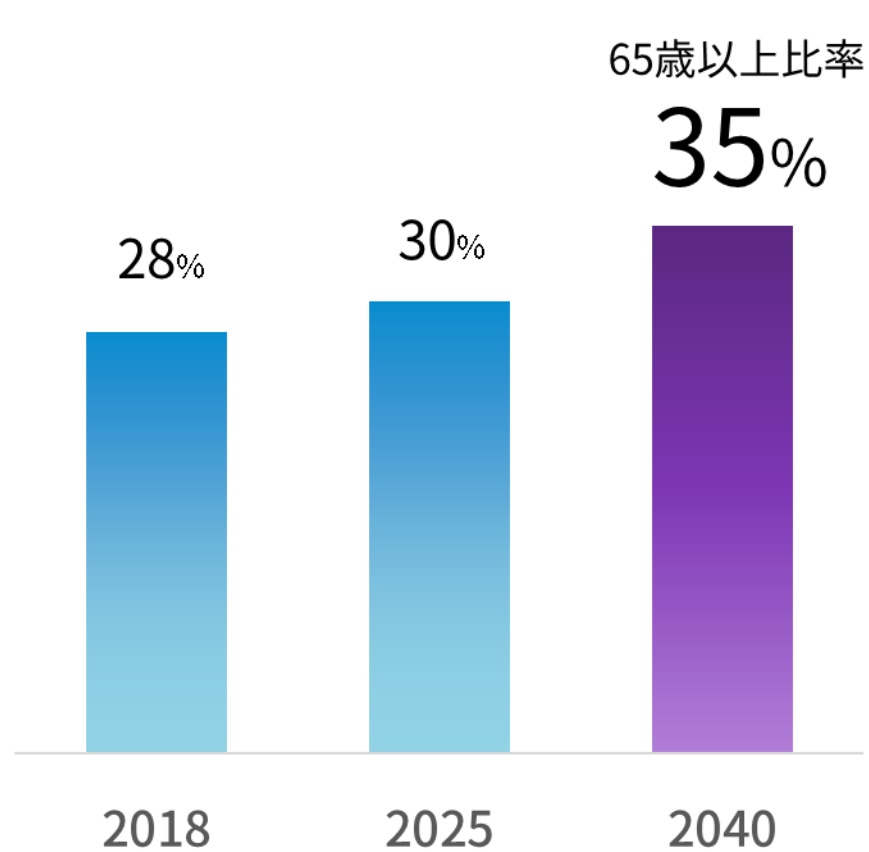
一人ひとりの“命の声”に寄り添い続け
体からのサインを決して見逃さない。

私たちの取り得る
あらゆる手段を駆使して
“命の声”に伝えていく。

**誰もが自分らしく生きられる社会を
目指して**

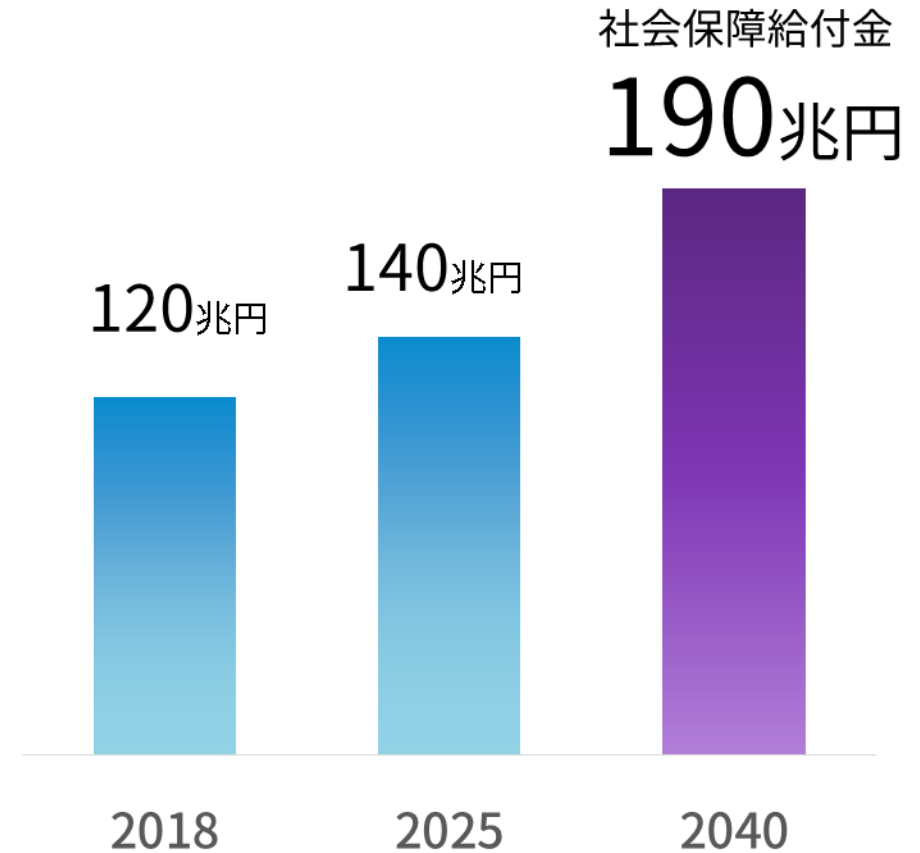
我々のおかれている現実

超高齢社会



※平成30年版高齢社会白書（内閣府）

社会保障費の増大

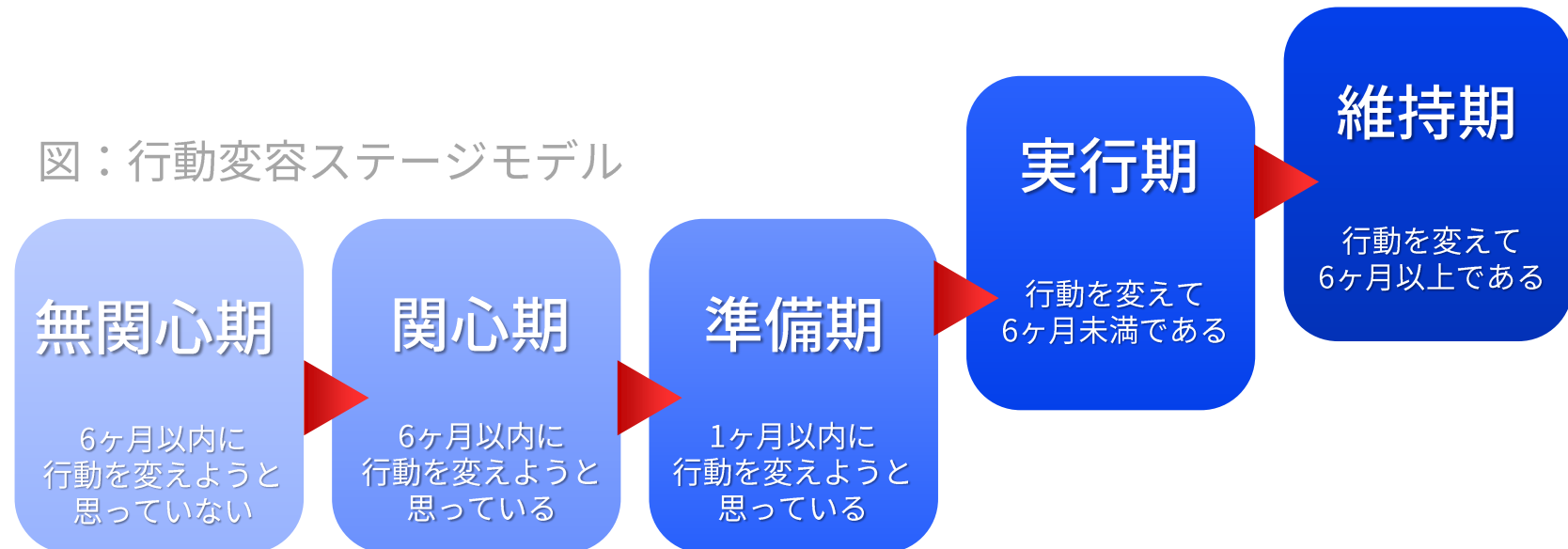


※2040年を見据えた社会保障の将来見通し（内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省）

日本の20歳以上の約67%は
健康診断を受診している

行動変容の実行には高いハードルがある

図：行動変容ステージモデル



※健康診断受診率：平成25年度 国民生活基礎調査（厚生労働省）

※行動変容：健康保持・増進のために行動・ライフスタイルを望ましいものに改善すること（厚生労働省）

治療・リハビリ費用



不就業による収入減少



本人・家族の肉体・心理的負担



脳梗塞の例



入院+リハビリ5か月
約880万円

年収500万円 6か月
約250万円+α



金額では測れない

※2019年政府統計情報をベースにした調査会社の推計

当社の使命

予防医療における
ヘルスケア革命



社会課題の解決に向けた事業



健康状態の見える化
疾病リスクの予測



個別の改善提案
結果シミュレーション

SomaLogic

高精度血中タンパク質測定技術

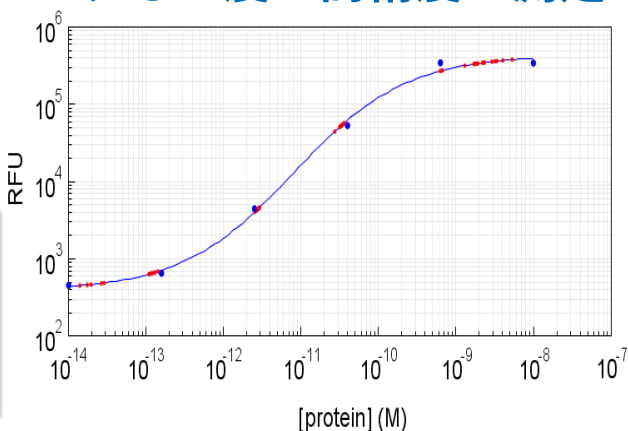
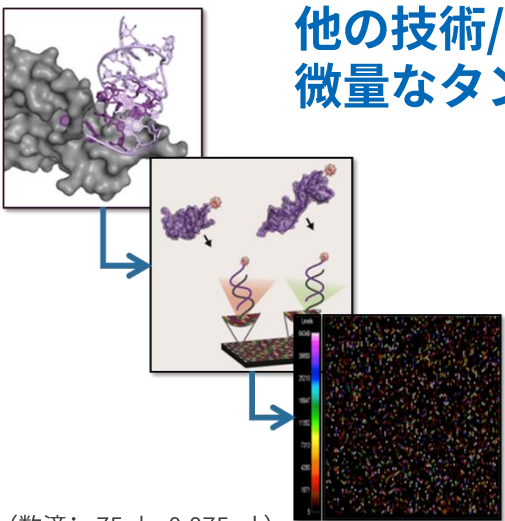


NECグループのICT・AI
見える化・解析・シミュレーション

SomaLogic SOMAscan

数滴の血液成分から5,000種類のタンパク質を測定

他の技術/PFでは検出が難しい
微量なタンパクも一度に高精度に測定



*Stephen A. Williams, et.al., Plasma protein patterns as comprehensive indicators of health Nature Medicine volume 25, pages1851-1857(2019)



NEC the WISE

人の知的創造活動を最大化する
NECの最先端AI技術群



※1：米国国立標準技術研究所(NIST)主催の評価タスクで4回連続第1位 ※2：NIST主催の評価タスクで8回第1位
 ※3：NIST主催の評価タスクで第1位(2018年) ※4：NIST主催の評価タスクで第1位(2012年)
 ※5：音響検知の国際的コンテストDCASE2016で第1位(2016年)

1度の測定で

「健康状態の推計」「全対象疾病のリスク予測」「健康改善に向けた個別提案」

2020年10月



2021年1月



2021年度



2022年度



2023年度以降



循環器系疾患については
東北大学循環器内科と共同研究を実施中

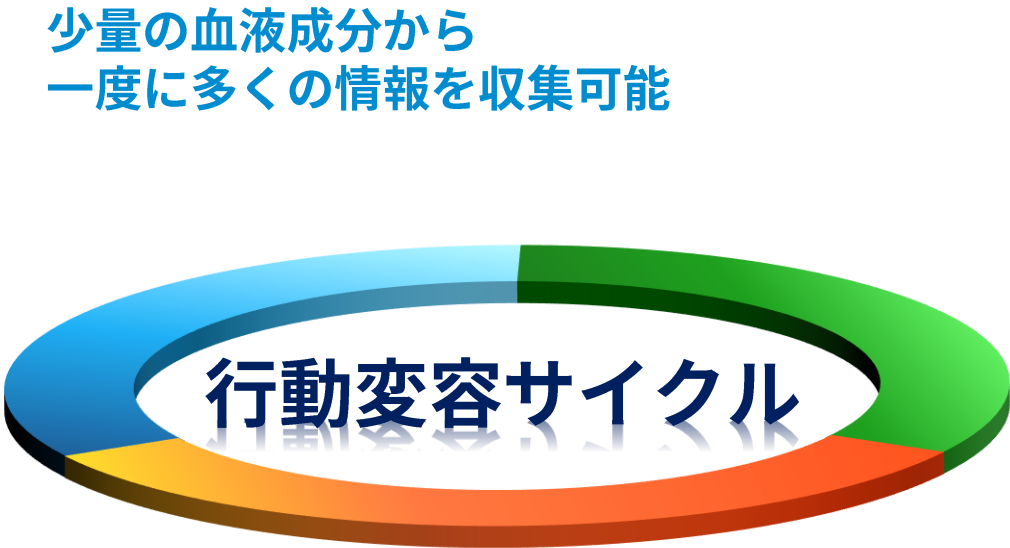


※1 認知症については名古屋大学神経内科と共同研究を検討中

※2 SomaLogic社の開発状況をふまえ新型コロナウイルス感染症の重症化リスク予測、重症化につながる基礎疾患のリスク予測にも取り組む予定

※3 本サービスは医療機関の医師とご相談のうえ、医療機関を通してのみご利用いただけます。ご利用希望の方は、医療機関へご相談ください
結果およびその評価は、医療機関の医師の判断の下でご本人に提供されます

一人ひとりの健康状態を維持・改善に導く行動変容サイクルをご提供



- 罹患**
 - 心血管・脳血管疾患リスク-4年
次の4年以内に心臓発作、脳卒中、心不全にかかるリスク
- 再発**
 - 急性疾患 再発リスク-4年
次の4年以内に心臓、脳卒中、心不全などを再発するリスク
- からだの状態予測**
 - 脂肪肝
肝臓に脂肪が溜まる量の推計
 - 心肺機能-VO2Max
最大酸素摂取量
 - 糖尿病予備群
糖尿病の予兆と糖尿病予備群推計
 - 内臓脂肪
内臓脂肪などの脂肪の推計

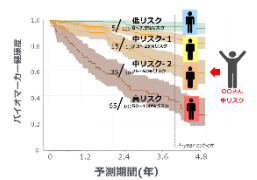
- 1. いまの生活習慣を崩さないように
- 2. アルコールを減らす
- 3. 運動を試みる
- 4. 運動を試み、アルコール注意
- 5. ウォーキングなど軽い運動
- 6. アルコール控え軽い運動
- 7. ダイエットに取り組み
- 8. アルコールを控えダイエット

少量の血液成分から
一度に多くの情報を収集可能

一人ひとりの体の状態にあった
改善提案と結果シミュレーション

エビデンスに基づく
早期リスク検知と経過フォロー

今後4年の再発予測
心血管・脳血管疾患今後4年以内の心臓発作、脳卒中、心不全などを再発可能性を示します。
リスクをより強制的に息づかすために、生活習慣の改善指導に利用してください。
バイオマーカーが示す今後4年間に心臓や脳（脳卒中）に問題を引き起こすリスクは「MEDIUM（中程度）」と予測されます。
あなたと類似したバイオマーカー結果が得られた数千人の100人にうち15人に4年以内に心臓疾患・脳血管の再発があったことが最新の論文で報告されています。





国際医療福祉大学・東北大学
下川 宏明 先生
(循環器・血管生物学)



京都大学
松田 文彦 先生
(ゲノム疫学)



東京大学
小田 吉哉 先生
(オミクス解析)

医療機関様 連携

血中タンパク質測定

健康状態見える化/疾病リスク予測サービス



疾病早期予測
改善策提案

消費関連企業様 連携

共創事業



付加価値向上
共同サービス開発・提供

一人ひとりの命の声に寄り添い、生活に密着した価値に貢献

介護 ～パーソナライズド介護メニュー～



ツーリズム ～血液サラサラ* 名所めぐり～



フィットネス

～疾病リスク低下に向けたパーソナライズドトレーニングメニュー～

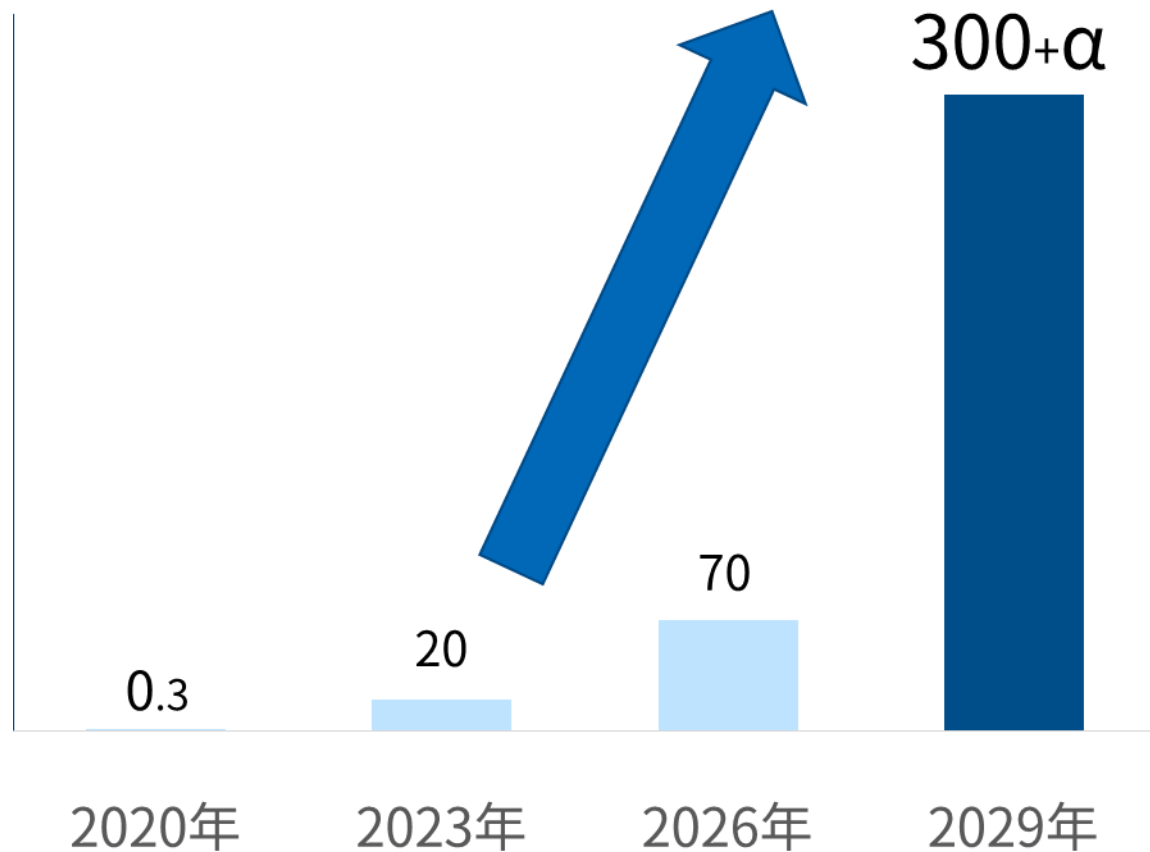


食品・美容 ～エビデンスに基づく化粧品開発～



*学術的に血流の改善効果が認められる温泉、食品などの嗜好ツアー

<健康状態見える化／疾病リスク予測サービス 国内売上(億円)>



一般健診への組み込み

300億円超

ヘルスケアITソリューション
パートナー企業との合併
アジア展開(M&A含む)/上場

1000億円超

誰も病気にならない未来 誰もが自分らしく生きられる社会

実現したい未来

サービス

基盤/信念

疾病リスク予測
健康状態の見える化

改善提案
結果シミュレーション

健康・美容
共創事業

確かな技術・エビデンス
(タンパク質解析・予測AI)

日本人向けの
疾病予測アルゴリズム

一人ひとりの”命の声”に寄り添う

The logo consists of three vertical bars of increasing height from left to right, followed by the text 'FonesLife' in a blue sans-serif font.

FonesLife

フォースライフ 誰も病気にならない世界を。

- 商号 : フォーネスライフ株式会社
- 所在地 : 東京都江東区新木場 (7月下旬に日本橋移転)
- 資本金 : 2億円 (NECソリューションイノベータ100%)
- 役員構成 : 代表取締役 江川 尚人
取締役 本藤 久善 (NECソリューションイノベータ 取締役常務)
石井 正彦 (同社 執行役員、ヘルスケア事業責任者)
ロイスミス (SomaLogic CEO)
監査役 佐藤 英毅 (NECソリューションイノベータ 経理部シニアマネージャー)
チーフオフィサー CTO 和賀 巖 Ph.D.
- 従業員数 : 10名
- アドバイザー : 3名

- 氏名 江川 尚人
- 生年月日 1976年 5月 3日 44歳
- 出身地 千葉県



- 2000年4月、NECソフト株式会社（現 NECソリューションイノベータ株式会社）入社。
入社より、アウトソーシング事業会社、ソフトウェアグループ会社の経営統合など多くの事業再編に携わる。
近年は、企業法務、経営企画の立場から新規事業、海外事業の立上げや
デューデリジェンス、対象企業との条件交渉など、コーポレートアライアンスを担当。
- 2020年4月より、フォーネスライフ株式会社の初代 代表取締役CEOに就任。
**これまでの事業立上げの経験と誰よりも強い信念で
「誰も病気にならない未来。誰もが自分らしく生きられる社会」の実現に取り組む。**

